

事業シート(令和3年度決算)

32_維持課_1

事業名	72100 道路橋りょう管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画	
			目	1	道路橋りょう総務費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・道路、トンネル等を良好な状態で利用できるよう維持する。	概要	・道路照明の保守点検及び修繕 ・道路防災設備や融雪設備の保守点検及び修繕
----	------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	84,302	72,010	80,508	86,053	85,125	13,115	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(道路占用料 等)	72,857	72,010	73,597	73,597	83,494	11,484	
一般財源	11,445	0	6,911	12,456	1,631	1,631	
個票枝番	主な事業内容						
	道路関連施設の維持管理	84,302	72,010	80,508	86,053	85,125	13,115

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	84,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
78,921	78,298	78,298	△ 2,210
78,736	78,298	78,298	4,701
185	0	0	△ 6,911
査定額	説明		
78,298			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・道路照明、融雪設備等の管理に係る電気使用料等の負担 ・融雪設備等の保守点検及び修繕 ・トンネル等の防災設備保守点検及び修繕
評価等	・適切に道路の維持を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・道路照明、融雪設備等の管理に係る電気使用料等の負担 ・融雪設備等の保守点検及び修繕 ・トンネル等の防災設備保守点検及び修繕
評価等	・適切な道路の維持管理を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

32_維持課_1

72100

事業シート(令和3年度決算)

事業名	72110 急傾斜地崩壊対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。	
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化			
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画					過疎地域持続的発展計画
			目	1	道路橋りょう総務費							
担当課	建設部 維持課	内線	2322									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・急傾斜地崩壊危険箇所の整備を行い、崩土による被災から市民の生命・財産を守る。	概要	・重力式擁壁・もたれ擁壁・法面工、落石防護柵等の設置
----	---	----	----------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	40,000	39,915	40,000	34,455	21,780	△ 18,135	
特定財源							
国費()							
県費(急傾斜地崩壊対策事業費 2/3)	26,600	26,600	26,600	26,600	14,400	△ 12,200	
その他()							
一般財源	13,400	13,315	13,400	7,855	7,380	△ 5,935	
個票枝番	主な事業内容						
	下ミセノ地区(松之木町地内)	30,000	31,995	30,000	24,455	13,090	△ 18,905
	無数河地区(久々野町地内)	10,000	7,920	10,000	10,000	8,690	770
	瓜巢4地区(国府町地内)						
	松倉地区(上岡本町地内)						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		42,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
48,200	50,200	50,200	10,200	
26,600	26,600	26,600	0	
21,600	23,600	23,600	10,200	
査定額	説明			
30,000				
10,000				
8,200				
2,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・下ミセノ地区 急傾斜地崩壊対策工 L=21.5m ・無数河地区 急傾斜地崩壊対策工 L=19.9m
評価等	・対策が必要な箇所は多く、早期に事業を進め効果を発揮させる必要があるため、県に対し継続して事業費拡大を要望していく。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き計画的に整備を進める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・下ミセノ地区 急傾斜地崩壊対策工 L=14.7m ・無数河地区 急傾斜地崩壊対策工 L=29.0m
評価等	・対策が必要な箇所は多く、早期に事業を進め効果を発揮させる必要があるため、県に対し継続して事業費拡大を要望した。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き計画的に整備を進める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・急傾斜地崩壊対策事業の推進に必要な経費を計上
---------------------	-------------------------

財務部 査定の 考え方	・瓜巢地区、松倉地区について、事業課とのヒアリングにより必要な額を追加
-------------------	-------------------------------------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和3年度決算)

事業名	72120 道路台帳管理事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3 人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	
			款	7 土木費		まちづくり戦略	(2) 利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	2 道路橋りょう費		根拠計画			過疎地域持続的発展計画
			目	1 道路橋りょう総務費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 道路法に基づく道路台帳を整備し、市道の適切な維持管理を行う。 未登記路線を整理し、市道の適正な管理を行う。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 道路整備完了箇所や占用物変更箇所を台帳に反映し、正確な道路台帳を整備・活用する。 市道未登記箇所の測量や所有権移転登記を行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R2			R3		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		66,000	56,597	66,000	66,000	64,559	7,962
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(諸手数料)	40	54	40	40	51	△ 3
一般財源		65,960	56,543	65,960	65,960	64,508	7,965
個票枝番	主な事業内容						
	道路台帳加除	16,000	19,720	16,000	16,000	18,936	△ 784
	市道用地登記整理	50,000	36,877	50,000	50,000	45,623	8,746

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		66,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
67,500	66,000	66,000	0	
40	40	40	0	
67,460	65,960	65,960	0	
査定額	説明			
16,000				
50,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 管内道路台帳の補正 市道未登記用地の調査・測量・登記
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路法28条に基づき適正に台帳補正を行った。 未登記路線の早期解決に向け、積極的に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、道路台帳整備に取り組む。 引き続き、未登記路線が早期に解決できるよう取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 管内道路台帳の補正 市道未登記用地の調査・測量・登記
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路法28条に基づき適正に台帳補正を行った。 未登記路線の早期解決に向け、積極的に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、道路台帳整備に取り組む。 引き続き、未登記路線が早期に解決できるよう取り組む。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和3年度決算)

事業名	72200 道路橋りょう維持修繕事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築		
			項	2	道路橋りょう費		根拠計画				過疎地域持続的発展計画
			目	2	道路橋りょう維持費						
担当課	建設部 維持課	内線	2322								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・道路の走行性及び安全性の維持・向上を図り、安心で快適な道路網を確立する。	概要	・側溝、舗装、橋りょう等の道路施設の維持修繕を実施する。
----	---------------------------------------	----	------------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	764,000	736,471	617,500	617,500	590,823	△ 145,648	
特定財源							
国費 (道路整備事業費5/10 等)	51,650	83,151	40,975	40,975	68,867	△ 14,284	
県費 ()							
その他(原因者工事費 等)	6,000	3,361	6,000	6,000	3,070	△ 291	
一般財源	706,350	649,959	570,525	570,525	518,886	△ 131,073	
個票枝番	主な事業内容						
	道路修繕	250,000	139,261	180,000	180,000	95,104	△ 44,157
	側溝修繕	190,000	248,693	150,000	150,000	191,488	△ 57,205
	舗装修繕	190,000	232,928	150,000	150,000	184,515	△ 48,413
	橋りょう修繕等	20,000	10,473	40,000	40,000	30,054	19,581
	道路防災点検等	91,000	82,389	74,500	74,500	67,477	△ 14,912

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	620,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
629,995	580,000	580,000	△ 37,500
93,475	40,975	40,975	0
4,500	6,000	6,000	0
532,020	533,025	533,025	△ 37,500
査定額	説明		
149,000	債務負担分60,000千円		
150,000	債務負担分64,000千円		
161,000	債務負担分73,000千円		
20,000	債務負担分3,000千円		
74,500			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕等の工事契約件数 N=264件 ・道路施設点検調査 橋梁点検 N=60橋、トンネル点検 N=4箇所 ・道路の維持修繕にかかる地域枠について、人口や市道延長に応じ、配分を3年度で段階的に見直す3年度目【平準化】 ・債務負担による令和2年度内での契約件数 N=4件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に密着した道路、橋りょう等を適切に修繕し、良好な道路環境を維持している。 ・コスト削減や効率的な維持管理の観点から、中長期的な整備基準を確立する必要がある。 ・次年度当初から工事に着手することができ、工事時期の平準化が図られる。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、道路施設の修繕を行うことで、道路の安全性を確保し、安心で快適な道路網を維持する。 ・平準化した道路の維持修繕にかかる地域枠の地域毎の適正な額を把握し、必要に応じて見直しを行う。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕等の工事契約件数 N=247件 ・道路施設点検調査 橋梁点検 N=64橋、トンネル点検 N=4箇所 ・人口や市道延長に基づく「地域枠」での道路維持修繕の実施(R3年度要望258箇所に対し、156箇所対応) ・債務負担による令和3年度内での契約件数 N=17件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に密着した道路、橋りょう等を適切に修繕し、良好な道路環境を維持している。 ・コスト削減や効率的な維持管理の観点から、中長期的な整備基準を確立する必要がある。 ・次年度当初から工事に着手することができ、工事時期の平準化が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、道路施設の修繕を行うことで、道路の安全性を確保し、安心で快適な道路網を維持する。 ・引き続き各地域の意向を尊重した地域枠での道路維持修繕を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定 の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の 考え方	・災害復旧工事による事業量の増を踏まえ、全体の事業費を調整

事業シート(令和3年度決算)

事業名	72400 交通安全対策事業費	予算	会計	1 一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3 人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7 土木費		まちづくり戦略	(4) 安全への備えと災害時の対応強化	
			項	2 道路橋りょう費		根拠計画 過疎地域持続的発展計画		
			目	4 交通安全対策費				
担当課	建設部 維持課	内線	2322					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・交通事故の危険性がある箇所に交通安全施設を設置し、適正な維持管理を行うことで、安全性の向上及び事故防止を図る。	概要	・道路反射鏡、ガードレール、道路照明、道路区画線の新設や修繕を行う。 ・交通安全施設の適正な維持管理を行う。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	36,146	35,686	26,116	26,116	25,919	△ 9,767	
特定財源							
国費 (道路整備事業費5.5/10)							
県費 ()							
その他(夢・まちづくり基金繰入金)							
一般財源	36,146	35,686	26,116	26,116	25,919	△ 9,767	
個票枝番	主な事業内容						
	防護柵、道路反射鏡、区画線、交差点等照明、道路標識ほか	32,000	31,868	22,000	22,000	21,815	△ 10,053
	交通安全施設の維持管理	4,146	3,818	4,116	4,116	4,104	286

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		36,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
56,000	36,006	36,006	9,890	
6,545	5,500	5,500	5,500	
	500	500	500	
49,455	30,006	30,006	3,890	
査定額	説明			
31,900				
4,006				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ガードレール・防護柵設置、修繕 L=406.0m(うち、新設L=274.0m) ・道路反射鏡設置、修繕 N=20基(うち、新設N=20基) ・区画線設置、修繕 L=28,987m(うち、新設L=0m) ・道路照明灯設置、修繕 N=16基(うち、新設N=1基)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の危険箇所に施設を設置しており、交通安全に寄与している。 ・交通安全施設や道路照明の設置については、イニシャルコストのみならず、ランニングコストや環境に配慮し推進する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、交通安全施設の適正な管理を行い、安全性の向上及び事故防止に努める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ガードレール・防護柵設置、修繕 L=166.4m(うち、新設L=166.4m) ・道路反射鏡設置、修繕 N=21基(うち、新設N=20基) ・区画線設置、修繕 L=26,124m(うち、新設L=0m) ・道路照明灯設置、修繕 N=13基(うち、新設N=13基) ・道路標識設置、修繕 N=2基(うち、新設N=2基)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の危険箇所に施設を設置しており、交通安全に寄与している。 ・交通安全施設や道路照明の設置については、イニシャルコストのみならず、ランニングコストや環境に配慮し推進する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、交通安全施設の適正な管理を行い、安全性の向上及び事故防止に努める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	交通安全施設の設置等に必要経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
-------------------	---------

市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに
--------------	------------

事業シート(令和3年度決算)

事業名	72410	バリアフリー対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
				款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
				項	2	道路橋りょう費		根拠計画			
				目	4	交通安全対策費					
担当課	建設部	維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・歩行者が安全で快適に利用できる環境づくりに向け、ユニバーサルデザインの観点から道路施設のバリアフリー化を推進する。	概要	・道路施設のバリアフリー化整備(既設側溝改修・蓋設置や路肩部のカラー舗装、歩道段差解消、グレーチング蓋の細目化) ・歩行者移動支援施設(知らせるあかり)の整備
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
歩車共存型道路整備延長(累計)	5,562m	5,920m	-
「安全で快適に移動できる道路環境が整っている」と感じている市民の割合	67.2%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	92,000	89,676	92,000	92,000	70,832	△ 18,844	
特定財源	国費(道路整備事業費5.5/10等)	39,600	45,500	50,600	50,600	38,154	△ 7,346
	県費						
	その他(公共施設整備基金繰入金)	40,000	40,000	40,000	40,000	32,000	△ 8,000
一般財源	12,400	4,176	1,400	1,400	678	△ 3,498	
個票枝番	主な事業内容						
	歩車共存型道路整備(歩行空間の確保)	92,000	89,676	92,000	92,000	70,832	△ 18,844

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		112,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
116,000	48,000	48,000	△ 44,000	
62,800	15,400	15,400	△ 35,200	
			△ 40,000	
53,200	32,600	32,600	31,200	
査定額	説明			
48,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 歩車共存型道路整備(歩行空間の確保) <ul style="list-style-type: none"> 市道朝日町2号線 L=210m 市道本町朝日町2号線 L=101m 市道千鳥花里線 L=215m 整備済路線修繕(市内一円)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路の段差解消や歩行空間の確保により、高齢者等が安全で利用しやすい道路環境が提供されている。 維持管理や環境に配慮した工法や資材の検討を行い、コスト縮減に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き計画的に整備を進める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 歩車共存型道路整備(歩行空間の確保) <ul style="list-style-type: none"> 市道朝日町花岡線 L=358m 整備済路線修繕(市内一円)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 道路の段差解消や歩行空間の確保など、高齢者等が安全で利用しやすい道路環境の整備を行った。 維持管理や環境に配慮した工法や資材の検討を行い、コスト縮減に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き計画的に整備を進める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・道路施設のバリアフリー化整備に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和3年度決算)

事業名	72420 臨時駐車場対策事業費	予算	会計	1 一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	3 人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7 土木費		まちづくり戦略	(2) 利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	2 道路橋りょう費		根拠計画		
			目	4 交通安全対策費				
担当課	建設部 維持課	内線	2322					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山祭や大型連休、お盆期間中など駐車場が満車となり、交通渋滞が発生する恐れがある場合、臨時駐車場の開設等により市内の渋滞緩和を図り、観光客の利便性を向上させる。	概要	・臨時駐車場の開設、交通誘導員の配置、案内看板の設置、駐車場から観光客を運ぶシャトルバスの運行
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	21,670	9,651	21,060	21,060	9,446	△ 205	
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源	21,670	9,651	21,060	21,060	9,446	△ 205	
個票枝番	主な事業内容						
	臨時駐車場の運営	21,670	9,651	21,060	21,060	9,446	△ 205

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		21,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
21,048	21,050	21,050	△ 10	
査定額	説明			
21,050				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・新型コロナウイルス感染症の影響による高山祭の中止や観光客の減少により、臨時駐車場の開設やシャトルバスの運行は行わなかった。
評価等	・新型コロナウイルス感染症の影響による観光客の減少により、市内の交通渋滞は比較的少なかった。 ・混雑時においては、交通誘導員の配置などにより、効果的な渋滞対策が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・これまでに蓄積されたデータや駐車場案内システム、FM放送、インターネットを活用して、効率的な臨時駐車場の開設を継続して行う。

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・新型コロナウイルス感染症の影響による高山祭の縮小や観光客の減少により、臨時駐車場の開設やシャトルバスの運行は行わなかった。
評価等	・新型コロナウイルス感染症の影響による観光客の減少により、市内の交通渋滞は比較的少なかったが、混雑時においては交通誘導員の配置などにより、効果的な渋滞対策に取り組んだ。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・これまでに蓄積されたデータや駐車場案内システム、FM放送、インターネットを活用して、効率的な臨時駐車場の開設を継続して行う。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和3年度決算)

事業名	72500 除雪対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
担当課	建設部 維持課	内線	2322	項	2	道路橋りょう費	根拠計画	除雪計画、過疎地域持続的発展計画		
				目	5	除雪対策費				

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民の安心・安全な暮らしを守るため、冬期間の道路除雪及び除雪補完作業による交通確保を行う。 高齢者や女性でも無理なく安全に利用でき、地域住民が協働で雪またじに取り組める環境整備を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 委託業務による除雪作業の実施 除雪機械の購入 凍結による事故防止のための薬剤購入 消融雪側溝の整備
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標
消融雪側溝整備延長(累計)	4,589m	4,751m	-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	969,200	955,437	649,200	1,774,700	1,755,457	800,020	
特定財源							
国費(道路整備事業費2/3等)	57,550	148,127	48,000	48,000	322,550	174,423	
県費(歩道除雪費)	3,000	5,505	3,000	3,000	8,683	3,178	
その他(地方債、公共施設整備基金繰入金)	5,500	5,500	0			△ 5,500	
一般財源	903,150	796,305	598,200	1,723,700	1,424,224	627,919	
個票枝番	主な事業内容						
	道路・歩道除雪	910,000	908,765	600,000	1,705,600	1,704,933	796,168
	消融雪側溝整備	21,000	19,775	32,000	32,000	30,388	10,613
	除雪車両更新	28,043	16,753	9,000	9,000	4,480	△ 12,273

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		630,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
674,274	674,090	674,090	24,890	
62,640	62,500	62,500	14,500	
3,000	3,000	3,000	0	
0	10,000	10,000	10,000	
608,634	598,590	598,590	390	
査定額	説明			
600,000				
33,000	名田花里1号線、名田3号線			
30,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績・評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 除雪業務委託 車道L=946km、歩道L=77km、合計L=1,023km 流雪溝整備(名田相生線) L=108m 除雪機購入(除雪ドーザ) N=1台
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 迅速で効率的な除雪作業が実施でき、冬期交通の安全確保が図られた。 除雪業者の確保や除雪路線を検討し、効率的な除雪を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 冬期における市民生活の安全確保、雪またじの負担軽減を図るため、引き続き除雪作業を行う。 老朽化した市有除雪車両を計画的に更新し、現行除雪体制の維持・強化を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 除雪業務委託 車道L=951km、歩道L=79km、合計L=1,030km 流雪溝整備 L=162m(名田相生線 L=62m、八軒町天満線 L=100m) 除雪機購入(除雪ドーザ) N=1台
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 迅速で効率的な除雪作業により、冬期交通の安全確保が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 冬期における市民生活の安全確保、雪またじの負担軽減を図るため、引き続き除雪に取り組む。 除雪方法の検討を行い、より効率的、効果的な除雪に取り組む。 老朽化した市有除雪車両を計画的に更新し、現行除雪体制の維持・強化を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	除雪車更新に必要な経費を計上
---------------------	----------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
-------------------	---------

市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに
--------------	------------

事業シート(令和3年度決算)

事業名	73100 河川清掃事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出		
			項	3	河川費		根拠計画				過疎地域持続的発展計画
			目	1	河川維持費						
担当課	建設部 維持課	内線	2322								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 河川堤防の除草を実施し、河川環境の保全を図る。 河川内のごみ清掃や雨水排水暗渠等の土砂除去を行い、排水機能を確保することで、水環境を保全する。 市街地周辺の河川清掃を行い、市民のみならず観光客にも良好な河川環境を提供し、高山市のイメージ向上を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 1級河川の堤防除草作業を地元町内会等に委託する。 河川内のごみ収集運搬、暗渠の土砂除去を専門業者に委託する。 市街地周辺の河川清掃を任意団体(河川を美しくする会)に委託する。 水門管理者による適正な水門管理を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	26,719	26,676	27,230	26,988	26,955	279	
特定財源							
国費()							
県費(河川草刈業務費)	20,200	20,478	20,800	20,800	20,478	0	
その他(河川使用料)	6,450	6,198	6,430	6,188	6,477	279	
一般財源	69	0	0	0	0	0	
個票枝番	主な事業内容						
	河川清掃、草刈りほか	26,719	26,676	27,230	26,988	26,955	279

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額		26,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
27,660	27,710	27,710	480	
21,252	21,300	21,300	500	
6,408	6,410	6,410	△ 20	
0	0	0		
査定額	説明			
27,710				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 一級河川の堤防除草(A=340,500㎡) 河川清掃時に発生するごみの収集 暗渠排水の通水機能確保 水門管理者による水門管理の実施
評価等	河川を熟知している地域の方によって作業が行われており、河川環境の向上につながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 観光客の多い市街地周辺の河川環境の保全に努め、市のイメージアップを図るため継続して実施する。 側溝や水路の機能を確保するため継続して実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 一級河川の堤防除草(A=340,500㎡) 河川清掃時に発生するごみの収集 暗渠排水の通水機能確保 水門管理者による水門管理の実施
評価等	河川を熟知している地域の方によって作業が行われており、河川環境の向上につながっている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 観光客の多い市街地周辺の河川環境の保全に努め、市のイメージアップを図るため継続して実施する。 側溝や水路の機能を確保するため継続して実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和3年度決算)

事業名	73120 普通河川整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます。
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(4)	安全への備えと災害時の対応強化		
			項	3	河川費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画		
			目	1	河川維持費						
担当課	建設部 維持課	内線	2322								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・普通河川周囲の良好な生活環境の確保と、豪雨等による災害を防止するため、護岸や河床の整備を実施する。	概要	・雨水排水等による普通河川の溢水箇所の整備を行い環境保全を図る。
----	--	----	----------------------------------

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R2		R3			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		84,887	82,142	60,000	60,242	51,240	△ 30,902
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		84,887	82,142	60,000	60,242	51,240	△ 30,902
個票枝番	主な事業内容						
	普通河川の整備	84,887	82,142	60,000	60,242	51,240	△ 30,902

4.令和4年度予算編成(Action)

R4予算		実施計画額		70,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	0
70,000	60,000	60,000		0
査定額	説明			
60,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・河川整備工事 契約件数 N=21件
評価等	・老朽化、断面不足等の普通河川を計画的に整備することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・引き続き普通河川の整備を実施する。

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・河川整備工事 実績件数 N=21件
評価等	・老朽化、断面不足等の普通河川を計画的に整備することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・引き続き普通河川の整備を実施する。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和3年度決算)

事業名	74800 駐車場管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	7	土木費		まちづくり戦略	(2)	利便性の高い都市機能とネットワークの構築	
			項	4	都市計画費		根拠計画		駐車場整備計画	
			目	7	駐車場管理費					
担当課	建設部 維持課	内線	2322							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市営駐車場を適正に維持管理し、駐車場利用者の利便性を向上させ、市内の渋滞緩和を図る。	概要	・指定管理者による駐車場の運営・管理 ・計画的な機器類の改修・更新工事の実施
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R2実績	R3実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R2		R3				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	93,966	88,346	31,541	44,941	38,147	△ 50,199	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(土木施設使用料、指定管理事業雑入(駐車場)等)	50,100	68,711	31,541	14,682	36,297	△ 32,414	
一般財源	43,866	19,635	0	30,259	1,850	△ 17,785	
個票枝番	主な事業内容						
	市営駐車場の管理運営	34,966	30,185	25,741	39,141	32,680	2,495
	施設整備	59,000	58,161	5,800	5,800	5,467	△ 52,694

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和4年度予算編成(Action)

(千円)

R4予算		実施計画額	33,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
106,148	84,181	84,181	52,640
106,148	84,181	84,181	52,640
0	0	0	
査定額	説明		
24,781			
59,400	広小路駐車場ゲート改修、神明駐車場ゲート改修 ほか		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・指定管理者及び直営による駐車場の運営・管理 ・市営及び坂駐車場、空町駐車場、花岡駐車場ゲートシステム改修工事ほか
評価等	・新型コロナウイルス感染症の影響による観光客の減少に伴い、駐車場の利用台数も大きく減少した。 ・指定管理者と連携を図り、適切な駐車場の運営・管理ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・市街地の交通渋滞緩和、観光客の利便性向上を目的に、継続して駐車場の運営・管理を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・指定管理者及び直営による駐車場の運営・管理 ・市営かじ橋駐車場機械部品改修工事ほか
評価等	・新型コロナウイルス感染症の影響による観光客の減少に伴い、駐車場の利用台数も大きく減少したが、指定管理者と連携を図り、適切な駐車場の運営・管理ができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・市街地の交通渋滞緩和、観光客の利便性向上を目的に、継続して駐車場の運営・管理を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	市営駐車場の施設整備に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	・本体工事を伴わない駐車場等の新500円硬貨は令和6年度に検討 ・新紙幣、キャッシュレス対応は令和6年度に検討
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに